自転車や観光列車で行ってみませんか

世界遺産の３都市の歴史や周囲の環境に関する知識を学びながら到着したいという方。型破りな手段として、マドリードとの間に運行する観光列車を利用しない手はありません。アランフェス行きのイチゴ列車とサン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアルへ行くフェリーベ２世列車はプリンシペ・ピオ駅から、そしてアルカラ・デ・エナーレス行きのセルバンテス列車はアトーチャ駅から出発します。過去へのタイムトリップが、忘れられない体験となることでしょう。

サイクリング愛好家の皆様にはCiclaMadridのルートご利用がおすすめです。４ヵ所の世界遺産とグアダラマ国立公園を含む、さまざまな観光資源や見どころが満載の420Kmのルート網です。マドリード州の魅力と自然環境を満喫できる、シンプルでエコ、お手軽かつヘルシーな観光手段と言えるでしょう。

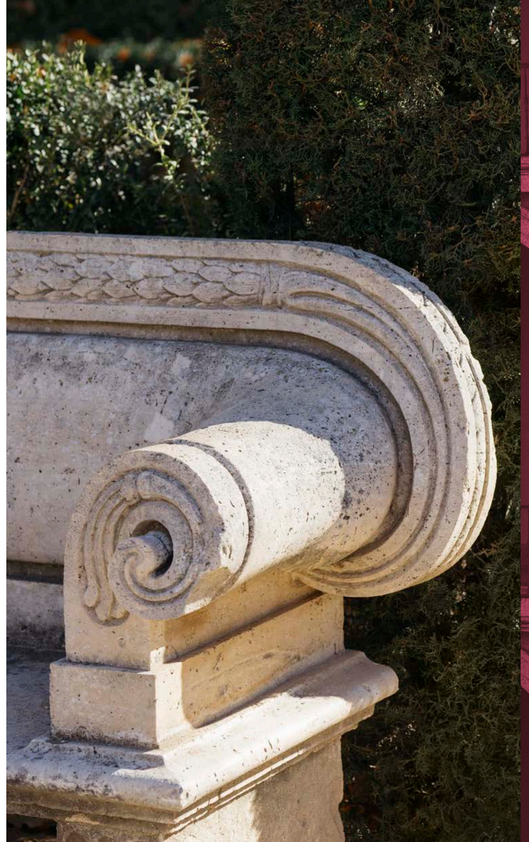
詳細はこちら：

観光列車：
www.renfe.com
www.trendefelipeii.com

CiclaMadrid：
www.ciclamadrid.es

マドリード州

写真：© David Ruiz Polo/ 観光資写真アーカイブ, マドリード州, Depósito Legal: M-29725-2019, 持続可能な森林資源の紙を使用。



www.turismomadrid.es

JA

体験しながら満喫しよう

マドリード州
スペイン

マドリードの世界遺産

マドリード州

カルチャー＆ヘリテージツーリズム

世界遺産とは？

ヴェネチアの運河、ヴェルサイユ宮殿と庭園、アルハンブラ宮殿とヘネラリフェ、カルタヘナの歴史的建造物群、イグアスの滝…いずれも、類まれな価値を人類にもたらす場所として、ユネスコの世界遺産に認定されたスポットです。

世界遺産リストとは、いわば「世界の七不思議」の現代版と言えます。文化や自然の遺産を有する、傑出した場所のみがこの認定を受けることができます。

スペインはイタリアと中国に次ぎ、世界遺産の認定物件が世界で３番目に多い国という栄誉を与えられています。

マドリード州は、次の４か所が世界遺産に登録された幸運に恵まれています。

- サン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアル修道院と王立モニュメント
- アルカラ・デ・エナーレスの大学と歴史地区
- アランフェスの文化的景観
- モンテホのブナ林

いずれもマドリードの中心部から100Km未満の場所に位置しています。ぜひ足を運んでくださいね！

類まれな場所に導かれて

これらの場所が他と異なる点は何でしょうか? 世界遺産物件を決定づける基準の数は少ないのですが、要求が極めて高いのが特徴です。文化遺産に関する基準は、それが最高傑作であり、人的価値の交流を反映していること、知識の進展における重要あるいは類まれな一点という意味を持つ場所でなければなりません。一方で自然遺産には、地球の進化における生態系や生物学的な進化発展と、生物多様性とその保全の顕著な見本であることが求められます。

上記に関して、サン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアル修道院と王立モニュメントは人類の創造的精神の素晴らしい一例であり、巨大な複合建設施設とその自然環境という計り知れない価値を有しています。一方、アルカラ・デ・エナーレスは、2千年に渡るスペイン語とスペイン文化の知識と研究における重要な要素を担っています。そしてアランフェスは、ヨーロッパで目にすることのできる、最も優れた文化的景観のひとつです。モンテホのブナ林は、生態学と景観の多様性において、その部門で傑出した自然空間を提供しています。

ユネスコの登録基準

創造的才能を表す傑作

マドリード州のアルカラ大学とサン・ロレンソ修道院では、人間の創造的才能が惜しむことなく展開されました。それらの建物は、ルネサンス時代の建築と彫刻の画期的な道標となり、ヨーロッパとアメリカにおけるその他の教育機関と政治機関の手本となりました。スペイン黄金世紀の人文主義文化の発展の2つの好例であり、人間の知識の新時代の基礎が築かれた場所です。

人間の知識と価値感の交流

文化的価値の交流に対するアルカラ・デ・エナーレスの貢献は、スペインの都市に3つの文化が共存していた時代に始まりました。キリスト教徒、ユダヤ教徒、イスラム教徒の各居住区が、コントラストと共存が織りなす中世の街を形作っていた時代です。現在では、特別なルートに従ってそれらの地区を見学することができます。アルカラの最も傑出した貢献は、学術環境におけるスペイン語の進展との関係です。世界初のカスティリャ語文法の著者である15世紀の人文学研究者、アントニオ・デ・ネブリハらによる貢献は大きく、彼の著書はヨーロッパのその他のロマンス語の手本となりました。また、この地を踏んだスペイン文学黄金世紀の著名な作家たちには、フランシスコ・デ・ケベド、カルデロン・デ・ラ・バルカ、フェリクス・ロペ・デ・ベガなどが挙げられますが、中でも傑作ドン・キホーテの作者でアルカラ出身のミゲル・デ・セルバンテス・サアベドラが有名です。

建築と科学の進展

サン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアルの宮殿と修道院は、その後のスペイン建築の進展と建築工程に大きな影響をもたらしました。当時、グアダラマ山脈の山中に3万平米の修道院を建設する技術が、いかに発達していたものかは、想像するに難くありません。フェリーペ2世が、調査研究の模範的な場とすることを目指した図書館は、デッサンや版画、人物画、数学や科学の計器、地図、文字盤、天体観測器、動物相・植物相の複製などが集められた、まさしく驚異の部屋でした。

当時の景観

アランフェスの文化的景観の複雑な設計は、スペインの各時代、特に18世紀の景観や建築、芸術の作品が融合されたものです。アランフェスでは、農業開発と田園建築を通じて実現した、人間と自然との関係の貴重な例を見ることができます。アランフェスは啓蒙主義特有の、環境における技術と美観のバランスの類まれなモデルであり、自然、社会、文化という要素が複合された場所として理解されています。

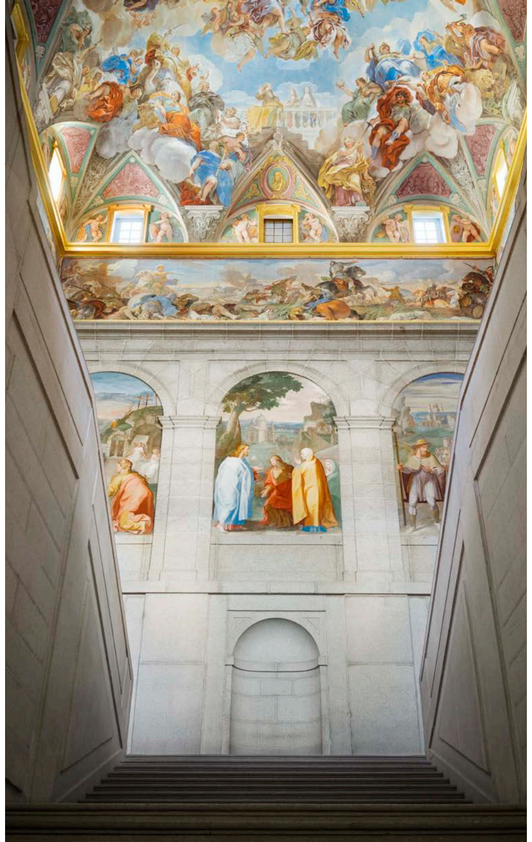
脈々と受け継がれる伝統

前述の3都市は、いずれも独自の民間伝承を維持し、古くから伝わるお祭りや伝統を忠実に守り続けています。

アルカラの聖週間、サン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアルのビルヘン・デ・グラシアの巡礼祭り、アランフェスの反乱の再現はもちろん、今日まで受け継がれている手工芸品や伝統料理も深く知る価値があります。

並外れた生態系

樹齢100年以上の木々を900本を含む12万本の樹木で構成されるモンテホのブナ林は、ヨーロッパのブナ原生林の貴重な例であり、そこには類まれな動植物が数多く生息しています。この森林の価値は特に、これまでの歴史上で潜り抜けてきたあらゆる気候的・地理的・物理的条件に対する樹木の柔軟性と抵抗性にあります。それらの特徴により、モンテホのブナ林の空間は、リンコン山脈生物圏保護区における自然の宝庫となっています。



サン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアル

卓越した芸術的遺産を誇るサン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアルは、グアダラマ山脈の山中に位置し、エレリアの森林やアバントスの松林など、ハイキング愛好家たちにとって魅力的な、自然に恵まれた場所にあります。

この修道院は、その歴史的・芸術的・文化的価値が極めて高いのが特徴です。ハプスブルク王朝時代とブルボン王朝時代の 宮殿別館、図書館、バシリカ式教会、国王の中庭、王家の霊廟、修道士の庭園など、いずれも必見の空間が目白押しに並んでいます。

また、歴史的-芸術的史跡の散策や、18世紀の見事な劇場であるカルロス3世王立劇場の見学もおすすめです。フェリーペ2世がそこから修道院の工事の進捗を見守ったと言われる「フェリーペ2世の椅子」までもぜひ足を伸ばしてみてください。

詳細情報: www.sanlorenzoturismo.es

アルカラ・デ・エナーレス

アルカラ・デ・エナーレスの見学は、ローマ時代のコンプルトゥム遺跡からスタートしてはいかがでしょうか。この遺跡は、マドリード州の見学可能な考古学遺跡計画の一部です。その後歴史的地区に入り、地方考古学博物館でマドリードの興味深い歴史の探訪を続けましょう。

また、アルカラは世界初の小説、ドン・キホーテの作者であるミゲル・デ・セルバンテス・サアベドラという有名な作家を輩出した地でもあります。マヨール通りには、彼の生家を復元した博物館があります。

アルカラ大学は1499年、シスネロス枢機卿により創設されました。この大学の見学は欠かせないものです。美しいファサード、ラテン語・ギリシャ語・ヘブライ語の学生たちが集った三ヵ国語の中庭、そしてスペイン語圏のノーベル文学賞と呼ばれるセルバンテス賞が毎年4月23日、国王夫妻の手で授賞される講堂が見どころです。セルバンテス広場にある17世紀のコラル・デ・コメディアス劇場は、ガイド付き見学と並んで、選りすぐりの演劇プログラムを提供しています。

詳細情報: www.turismoalcala.es

アランフェス

アランフェスでは文化・芸術・食文化を網羅する長い散策路を計画しましょう。

18世紀、ブルボン王朝という新しい王朝によってフランスからスペインにもたらされたフランス様式の建築、王宮と船の博物館、農夫の家、そして歴史的地区の中では200年の歴史を誇る闘牛場が必見スポットです。王子の庭園、島の庭園、バルテレの庭園を散策すると、有名なアランフェス協奏曲で巨匠ロドリーゴが捧げたメロディが彷彿とされます。

自然の愛好家の皆様には、アランフェスの街を取り囲むような並木道や歴史の古い菜園が並ぶタホ川の岸辺が特におすすめです。

詳細情報: www.aranjuez.es

モンテホのブナ林

リンコン山脈生物圏保護区にあるモンテホのブナ林の見学は、自然との触れ合いという貴重な体験となることでしょう。ハラマ川まで続く広大な斜面はブナやカシの木、セイヨウヒイラギの樹木で覆われ、マドリード州で最も美しく、保存状態の良い環境を創り上げています。

この魅惑的な森林を散策するルートは何本もあります。ハラマ川と並行に走る川の小道では、ブナ林のあらゆる雰囲気を感じることができます。難易度も低いため、お子様や高齢者の皆様にもぴったりです。山の斜面を登る山腹の小道では、背の高い品種の木々を目にすることができます。そして、上級者の皆様には、展望台の小道がおすすめです。起伏が激しいこのルートには、ハラマ川上流の見事なパノラマビューが広がる場所も何か所か含まれています。

モンテホのブナ林の見学は常に、環境指導員による無料ガイドツアーで行われます。森林の保存と環境への影響を最低限にとどめるため、見学者の数は制限されています。見学には、ウェブサイトからの事前予約あるいは、リンコン山脈生物圏保護区のビジターセンターに直接出向いてご予約いただくことが必要です。

詳細情報とご予約: www.sierradelrincon.org